

クラスだより



目標

- *生活リズムが不安定になることもあるので、ひとりひとりの状態を把握し、ゆったりすごせるようにしていく

友だちを追いかけたり、「いないいないばあ」をして楽しんだり、周りの子が遊んでいるところへ行って、同じ場にいることが楽しい様子です。

友だちとかかわろうとする姿が見られるようになりました。

「はいはい」や歩行など、動きが活発になり、いたずらもダイナミックになった子どもたち。

危険のないよう、そばについたり、見守ったりしています。ほとんどの子が普通食になり、りすぐみと一緒に喜んで食べています。皆、食欲旺盛。りすぐみに負けていません。

まだまだ手づかみで食べることが多いですが少しずつフォークを持って突き刺そうする姿も見られます。美味しそうに口に運ぶ姿は、本当に可愛らしく、成長を感じます。

食べる意欲は、成長していく中で大切な事なので、これからも楽しく食事ができたらいいと思います。

12月に入所したIくんは、腹ばいから、はいはいで移動できるようになり、日に日に成長を感じます。又そんな小さなIくんにりすぐみのお友達はそっとほっぺたを触ってみたり、顔をのぞきこんだりとやさしくかかわろうとしてくれています。



りす組

目標

- *生活リズムを整えながら、寒い時期を元気に過ごせるようにする。
- *ゆったりとした雰囲気の中で、保護者や友だちと好きな遊びを楽しむ。



12月には、『おもちつき』や、『マジックショー』『クリスマス会』等があり、りすぐみの子どもも大きいクラスの子と一緒に参加しました。

朝の集まりで事前に話していく事で、行事に対して、楽しみに待つという姿が出てきました。一度ではなかなか伝わらない事もありますが、何度も伝えていく事で理解できる事も増えています。

『おもちつき』おもちをつく様子を見て、「ペタンペタンしとるなあ」と目を輝かせ、おもちの代わりに用意して頂いたおはぎを美味しそうに食べていました。

『マジックショー』では、鳩の登場が印象深かったようで、部屋に戻ってからも、家に帰ってからも、話をする子がいました。

『クリスマス会』では、ライオンぐみによるキャンドルサービスをじっと見つめ、“森のクリスマス”の劇を見たり、部屋で練習してきた“シングルベル”や、楽しいうたを歌って過ごしました。サンタさんからの風船につけられた手紙も、印象深く、「サンタさんから手紙きた」と何度も話す子もいました。プレゼントを見つけた時は大喜び。素敵な温かいカードも子どもたちは喜んでいました。

毎日の生活の中で身につけていく事もたくさんありますが、こうした行事では、ひとりひとりだけではなく、“みんなとともに楽しみにする、楽しむ”という気持ちも育ててくれているのを感じます。

※ 1月から、ひよこぐみに、男の子2人、りすぐみに女の子1人、お友達が増えました。

今年もよろしくお祈りします。



クラスだより



目標

- * 上着の着脱やハンガーに掛ける事を自分でする。
- * 保育士や友達と一緒に音楽に合わせて体を動かす事を楽しむ。

氷が張ったり霜が下りたりと寒さの厳しい日もありますが、うさぎ組のみんなは、外遊びが大好きです。先日、お散歩の帰りにバケツに氷が張っているのを見つけました。保育士がそっと大きな氷を取り出すと、子ども達は「冷たい」「ガラスみたいや」と興味津々で氷に触れたり、顔を近づけたりしていました。その氷が道で割れてしまうと、「あー車が通れやんくなった」と心配そうに見ている姿がありました。まだ、氷や雪が溶けると水になるという事を、理解するのは難しいかと思いますが、こうして色々な自然現象を、自分で見て触れて体験する事で、段々と分かってくるのでしょうか。

先月に引き続き、しっぽりの集団遊びが盛り上がっています。最初は保育士のしっぽをとる事から始め、今では友達同士でしっぽを取り合えるようになりました。しっぽがとられないように、必死で逃げる子もいれば、とるのに夢中になる子もいて、子ども達の姿は様々ですが、どの子も本当に一生懸命で、生き生きと走り回っています。しっぽがとられたら泣いたり、いっぱいとれたら「こんなにとれた」と喜び姿もあり、悔しさや嬉しさを感じながら、集団遊びの楽しさや、遊びのルールを学んでいるのが分かります。又、最近宝探しに良く似た遊びで、猫のぬいぐるみを保育士が隠し、みんなで見つけるゲームも流行っています。保育士がどこに隠すのか気になり、目を伏せている指の間からこっそり見ていたりかわいらしい姿も見られますが「あったー！！」と見つけられた時の子ども達の表情は本当に嬉しそうです。これからも、寒さに負けず戸外に出て、どんどん楽しい遊びを取り入れていきたいと思っています。





目標

- *正月の遊びやルールのある遊びに興味を持ち、その楽しさを味わう
- *仲間と一緒に表現遊びを楽しみ、達成感を味わう

3 歳児

12月は楽しいことがたくさんありました。たいちさんの読み聞かせでは、1ページめくられるたびに笑う姿があり、たいちさんの世界に引き込まれていました。「こんどはいつ?」と今から楽しみにしています。

マジックショーでは鳩が出てきたのに驚き、「触りたい!」と喜んでいました。「すごいなあ!」と感心し、「ふってしたい!」と自分もマジックの手伝いができることを喜んでいました。

お餅つきでは「おいしい!」とたくさんおかわりする姿がありました。お餅を搗く姿を見れたことは「こやっておもちができるんだ!」と知ることができ、良い経験になったと思います。

楽しみにしていたクリスマスでは、「サンタさんにもらうの!」とプレゼントにわくわくする姿がありました。「サンタさんが見とるよ」というと「どこ?」と探す姿や、いい子にしているところを見せようと頑張る可愛い姿もありました。クリスマス会では「サンタさん来たなあ!」と大喜びし、サンタさんからのメッセージを何度も見ていました。

丑年も終わり、寅年がきました。今年もよろしくお願いします!



4 歳児

お遊戯会の取り組みが始まりました。今年も劇とダンス二つに分けました。

劇では夏から取り入れているおばけにちなんだ「おばけの学校にきてください」という劇です。かけっこやカラーボックス、跳び箱と運動面を取り入れた劇になっています。劇遊びが始まるとたくさんの子たちがやりたいと参加し恥ずかしがりながらも友だちとセリフを言ったり、跳び箱を跳んだり楽しんでいきます。今までお客さんしかしていなかった子が劇に参加するとセリフを完璧に覚えていて大きな声で表現したり、ナレーターをしたいと言って参加するとライオン組の子に教えてもらいながら参加したりと新たな一面がみられる子もいます。また最近練習して4段の跳び箱を跳べるようになった子や前から跳べる子が皆の前で跳ぶ事で自信にもつながっているようです。ダンスではフラフープやボンボンを使ったダンスとハチのかわいいダンスです。どちらもノリがいいので子どもたちも楽しんで参加しています。口ずさみながら踊ったり、フラフープを回しながら踊ったりと表現する事を楽しんでいます。このまま楽しい思いを大切にしながら練習を進めていこうと思います。何に出るかは子どもたちの思いを尊重して子どもたちが選びますので、温かく見守って頂きたいと思います。

12月は子どもたちが楽しみにしている行事が多くどこかうきうきの様子でした。「何かを楽しみに待つ」という気持ちを持って日を過ごすのはいいなと改めて思いました。子どもたちには夢や楽しみを持って成長して欲しいと思います。

今年もよろしくお願いたします。





目標

- *お遊戯会を通して、自分の目標に向かって繰り返し挑戦し、できた満足感を味わう。
- *身近な冬の自然に気づき、見たり、触れたりして楽しむ。

3歳児

寒さも一段と増してきましたが、子どもたちは元気に戸外で遊んでいます。今、お部屋ではお遊戯会に向けて劇やダンスの練習に取り組んでいます。劇では、自分から「やりたい!!」と手を挙げて積極的に取り組む子どもたち。同じ役を演じる年長・年中さんと一緒に少し照れながらもセリフを言ったり動作をつけたりと皆の前で表現する楽しさを味わっているようです。また、何度か演じたりお客さんとして友達が演じている姿をみたりするうちにだんだんとセリフも覚えてきているようです。ダンスでは、踊っているときの子どものニコニコとした表情がとても印象的でこちらまで楽しい気分になります。これからもお遊戯会に向けて、子どもたちのやってみようという意欲を大切にしながら取り組んでいきたいと思ひます。

12月には、たいちさんの絵本の読み聞かせがありました。子どもたちはたいちさんの絵本の読み聞かせが大好きでたいちさんをみるなり「たいちさんや!!」「だるまさんの本読んでくれた人や!」と大喜びでした。ページをめくるたびに「あはは〜!!」と笑い声があったり、絵本の中のでてくる登場人物と同じように指を指してその方向をみたりするなどお話の中に引き込まれながら楽しい時間を過ごすことができました。

年少さんにとって初めての歌唱指導が始まりました。これまでに年中さんの歌唱指導を見学し楽しみにしていたこともあり、当日はワクワクしている様子が伝わってきました。歌を歌いながら鈴・カスタネット・タンバリンの楽器を持って楽しそうにリズムに合わせて音を鳴らす姿がありました。歌唱指導を通して皆と歌うことの楽しさや楽器を使って演奏する面白さをたくさん味わってほしいと思ひます。

4歳児

12月に入り子どもたちの楽しみにしているクリスマス、そしてお遊戯会の練習が始まりました。21日には初雪も見られ、園の方では積もることはなかったのですが、子どもたちは「ゆきや、ゆきや」と喜んでいました。これからどんどん寒くなってくると思ひますが、寒さに負けず子どもたちと元気な身体をつくっていきたく思ひます。

4日からお遊戯会に向けて、少しずつ劇とダンスの練習をしています。劇は“ももたろう”で、ダンスは“走るよ走るよ新幹線”と“L・O・V・Eやおやさん”です。劇は一通り保育士が子どもたちの前でやり、だいたいの流れがわかってから練習を始めました。最初はやりたい子が少なかったらどうしよう…と内心思っていました。子どもたちは「やりたい!!やりたい!!はーい!!はーい!!」と元気に手を挙げ、積極的な子が多かったので嬉しかったです。劇は日を重ねるごとにセリフも覚え、大きな声で言おうと心がける子も増えてきました。ダンスは「新幹線はおどれるけど、やおやさんは難しい…」と言っていました。練習を重ねていく度に「楽しいな〜」と言って元気に踊っています。毎日頑張っているため、劇もダンスも楽しみにしててください。

11日には餅つきがあり、“きね”と“臼”で餅を搗く姿を真剣に見る子どもたち。本当に楽しそうでした。もち米からお餅にかわると、とても不思議そうに見ていました。そしてできたてのお餅を給食の時間に沢山食べ、子どもたちは「おいしいな〜」と言って満足そうでした。

21日にはマジックショーがあり、25日にはクリスマス会がありました。今月も沢山行事があり、子どもたちにとってもあつという間の一ヶ月だったと思ひます。今年も子ども達と一緒に楽しく過ごしていきたいと思ひますのでよろしくお願ひします。



クラスだより



目標

- * お遊戯会に向けて、積極的に練習に参加し一緒にする仲間を大切にしながら年長児としての力を発揮していけるようにする。
- * 冬の季節を感じながら、寒さに負けず仲間と体を思いきり使って元気に遊ぶ。

12月に入り、いっきに寒い日が続くようになりました。

「寒いなあ」と言いながらも、子ども達は園庭で遊ぶことが大好きです。寒い分、体を暖めようと自然に走り回ったり、仲間とドッジボールをする姿をよく見かけます。

こうやって、寒さに負けない体作りをしていきたいと思います。

12月は主にお遊戯会に向けての取り組みがありました。

年長児は今年最後のお遊戯会です。練習でも劇やダンスに積極的に取り組んでいる年長児の姿は、さすが慣れてるなあ！と安心して見ていられます。特に劇遊びでは台詞をいう時に、どうしたら友達と声が合わせられるか・・・ということも知っていて、小声で「せーの！」と進めていく姿があったり、台詞を相手の友達に教えたり、自信たっぷりに演じています。そんな姿に年中、年少が一生懸命ついていこうとする姿もあり、子ども達同士の関わりがすごく深く感じられます。年長児は、一人一つではなく、二つ出た子は二つ出ることになりました。年少や年中さんより、練習量も覚えることもたくさんありますが、どの場でも「さすが年長さん！」と感じてもらえるような姿が見られるといいなと思います。いいところはどんどん褒めて、子ども達の持っている力を伸ばしていきたいと思っています。

昨年暮れには、みんなでお部屋の掃除をしました。みんなで分担し、「ぼくはここを拭く！」「私はこっち！」と床拭きをみんなでした。拭き始めると子ども達から「ここも拭いたほうがいいよな？」と聞いてくれたり、物を自分でどこかで拭いている姿がありました。拭き終わった後に子ども達から、「ピカピカになったで気持ちいいな！」という子が何人かいました。綺麗になった部屋で新年を迎えることができよかったです。

今年もどうぞよろしくお願いたします。

